地域連携学術集会

第10回　東邦デルマ懇話会　開催のご案内

謹啓　時下、先生におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、下記の通り、東邦大学医学部　皮膚科学講座との医療連携の会「第１０回東邦デルマ懇話会」を開催させていただく運びとなりました。先生には大変ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、何卒ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。　　謹白

日　時：平成 24 年 7 月 7 日（土）　17:00～20:00
会　場：品川プリンスホテル メインタワー１７F 「オパール」
東京都港区高輪 4－10－30　　TEL 03-3440-1111

プ ロ グ ラ ム

製品紹介

『　アレルギー性皮膚疾患におけるアレグラ錠の知見　』
サノフィ・アベンティス株式会社

開会の辞

世話人　栗川　幸子　先生　　雑色皮膚科　院長

一般演題

座　長　四宮　茂　先生　　しのみや皮膚科形成外科　院長
関東　裕美　先生　　東邦大学医学部　皮膚科学第一講座　准教授
『　症 例 供 覧　』　　東邦大学医学部　皮膚科学第一講座　医局員

特別講演Ⅰ

座　長　鷲崎　久美子　先生　　東邦大学医学部　皮膚科学第一講座　講師
『 見た目年齢・実年齢・卵巣年齢 ～最近の生殖医療事情～ 』
演者　東邦大学医学部産科婦人科学講座　　准教授　片桐　由起子 先生

―― コーヒーブレイク ――

特別講演Ⅱ

座　長　石河　晃　先生　　東邦大学医学部　皮膚科学第一講座　教授
『　発汗異常を伴う皮膚アレルギー疾患　』
演者 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 皮膚科学分野 教授 横関 博雄 先生

閉会の辞

世話人　木下　三和子 先生　　木下皮フ科　院長

＜事務局＞
東邦大学医学部
皮膚科学講座医局
医局長　橋本 由起
TEL03-3762-4151 内線 3595 番

- 日本医師会生涯教育認定証「３単位」と、カリキュラムコードを以下の６項目取得できます。「2：継続的な学習と臨床能力の保持」「13：地域医療」「15：臨床問題解決のプロセス」「26：発疹」「71：流・早産および満期産」「73：慢性疾患・複合疾患の管理」
- 尚、講演会終了後、会場「箱根」にて情報交換会を予定しております。

共催：東邦大学地域医療支援センター
東邦デルマ懇話会　サノフィ・アベンティス株式会社
後援：大森医師会・蒲田医師会・田園調布医師会・品川区医師会
荏原医師会・世田谷区医師会・玉川医師会

抄 録

特別講演Ⅰ「 見た目年齢・実年齢・卵巣年齢 ～最近の生殖医療事情～ 」

演者 東邦大学医学部産科婦人科学講座 准教授
東邦大学医療センター大森病院産婦人科・リプロダクションセンター
片桐 由起子 先生

最近、「魔法をかけたように美しく見える 35 歳以上の女性」を指す「美魔女（ビマジョ）」という造語が誕生したが、そのことば通り実際の年齢より若く見える美しい女性が増えている。若く見えて美しいことは大変良いことであるが、その一方で大きな誤解が生じてはいないだろうか。例えば、見た目年齢は 30 歳代であったとして、身体的にも果たして 30 歳代のままであるかどうかということである。勿論、外見同様に健康に留意している方はたくさんいるだろうが、こと生殖機能に関して加齢現象は確実に体に刻まれていくのである。生殖機能のうち、最も加齢の影響を受けるのは卵巣機能である。中でも卵子の質は日々確実に低下し続けるのである。体外受精などの生殖医療が発達・普及し、高齢女性の出産報道に触れる機会もままあるが、「不妊治療をすれば何歳になっても妊娠できる」という誤解はないであろうか。今回の講演では、卵巣機能と加齢について、また生殖医療の現状について、提供卵子や代理母の話題も含めて取り上げ、実際の産婦人科診療から見える女性の妊孕能に対する意識や社会的背景、不妊治療現場の実際を解説する。

特別講演Ⅱ「 発汗異常を伴う皮膚アレルギー疾患 」

演者 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 皮膚科学分野 教授 横関 博雄先生

汗を産生する汗腺は体表面に分布して汗を分泌する。汗腺の発生、分布、機能、構造の違いよりエクリン汗腺とアポクリン汗腺の 2 種類の汗腺に分類される。エクリン腺は体の全表面に分布して主に体温調節の機能を果たしている。手掌、足底に多く分布している。アポクリン腺は主に腋窩、乳暈、外陰部に分布し思春期に分泌が活発になり主に体臭を発する。 全身の汗をかくのは人間と馬そしてカバなどである。汗の役割は、発汗による体温調節機能、 皮膚の保湿効果機能 、老廃物、薬剤、金属などの排泄機能 、抗菌ペプチドを分泌することによる皮膚の免疫学的な防御機能(表面の悪い細菌を殺す) 、手足の皮膚に潤いを与えて手、足が滑らないようにする機能 、たんぱく分解酵素を分泌して垢が取れやすくする機能などの多くの役割である。汗はべたべたして気持ちが悪い、シミができて困る、暑苦しく見える、汗臭いなど悪いイメージがある一方、最近善玉としての汗も注目されている。今回の講演では、発汗機序、汗の機能、役割と汗が問題になっている疾患、発汗異常症、汗アレルギーについてお話したい。